



平成25年4月5日

各 位

上場会社名 瀧上工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 瀧上 晶義
 コード番号 5 9 1 8
 上場取引所 東証・名証（第2部）
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 瀧上 定隆
 （電話番号 0569-89-2101）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成24年5月15日発表)	10,200	120	100	円 銭 4. 02
今回発表予想(B)	9,300	△ 100	△ 40	△1. 61
増減額(B-A)	△ 900	△ 220	△ 140	
増減率(%)	△ 8.8%	－%	－%	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	8,014	△ 337	△ 319	△12. 85

2. 平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成24年5月15日発表)	10,500	△ 50	130	110	円 銭 4. 50
今回発表予想(B)	9,600	△ 280	△ 90	△ 220	△9. 00
増減額(B-A)	△ 900	△ 230	△ 220	△ 330	
増減率(%)	△ 8.6%	－%	－%	－%	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	8,314	△ 544	△ 340	△ 323	△13. 25

3. 修正の理由

(個別)

当期の売上高につきましては、下期に見込んでいた国交省の大型橋梁工事の進捗に遅れが生じたことに加え、完成予定工事であった民間鉄骨工事が工期延期となったことにより、前回発表予想を下回る見通しであります。

一方、利益面につきましては、橋梁売上高の減少に伴う利益の減少はあったものの、橋梁部門の採算は設計変更の獲得及びコスト削減に努めました結果、期初の見通しに比べ改善いたしました。しかし、当上半期における新設橋梁の受注不振から、当期の生産量を確保するため採算の厳しい民間鉄骨工事を受注したことによる工事損失引当金の追加計上を補うに至らず、経常損失となる見通しであります。

また、当期純利益につきましても平成25年3月26日公表の子会社株式売却益を特別利益に計上いたしましたが、当期純損失となる見通しであります。

(連結)

個別の業績修正に伴い、業績を修正するものでありますが、連結の当期純利益は、特別損失に係る会社株式売却損を計上することとなるため、前回発表予想を大幅に下回る見通しであります。

以 上

(注) 上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。